

レファレンスだより 2025年2月号 No.266

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

■レファレンス受付件数(2024年11月分)

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
86	1,057	200	127	215
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
301	34	1,098	853	3,971

(開館日 26日 一日平均 152件)

今月の特集!

鬼

2月の行事といえば節分。鬼の面を目にする機会も多いのでは？今回は鬼について調べてみました。

節分行事の由来は？

平安期から宮中で行われていた疫鬼(えきき)を祓う目的の行事「追儺(ついな)」に由来するといわれています。



鬼の色は何色か？

よく聞く青鬼・赤鬼以外に、黄鬼・緑鬼・黒鬼もいます。この五色の鬼は仏教の五蓋(ごがい) (五つに分類された煩惱)と「五行説」の五色(青・赤・黄・白・黒)が結びついて生まれました。※白は緑に置き換わるそうです。

なぜ、鬼は牛の角を持ち、虎の皮のパンツをはいているのか？

鬼が住むところが「鬼門」であり、その方角は北東、十二支の丑寅の方角にあたることから、私たちがイメージする鬼の姿になったようです。

参考文献

『鬼ともののけの文化史 絵で見て不思議!』
(笹間 良彦/著 遊子館 2005年)

資料コード 1009165729

『日本の鬼図鑑』(八木 透/監修 青幻舎 2021年)

資料コード 1014309254



図書特別整理期間が始まります

年に一回の蔵書点検作業を行います。各館の図書特別整理期間は以下の通りです。この期間は休館となります。ご迷惑をおかけしますが、この作業で修理が必要な本や行方不明の本を発見することができますので、ご了承ください。

東図書館	令和7年2月3日(月)から令和7年2月9日(日)
博多図書館、中央図書館、城南図書館、西部図書館	令和7年2月3日(月)から令和7年2月11日(火)
早良南図書館	令和7年2月17日(月)から令和7年2月23日(日)
和白図書館、博多南図書館、南図書館、早良図書館	令和7年2月17日(月)から令和7年2月25日(火)
西図書館	令和7年2月25日(火)から令和7年3月6日(木)
総合図書館	令和7年3月3日(月)から令和7年3月10日(月)

？ 質問：中国の神話に出てくる「帝江（ていこう）」または「渾沌（こんとん）」という神について知りたい。（人文科学）

💡 回答：以下のような資料があります。

■中国の神話の事典

『中国神話・伝説大事典』（袁珂/著、鈴木博/訳、大修館書店、1999年）2階C9 R164.22/I p.484「ていこう【帝江】」の項目あり。「帝鴻（ていこう）」のこと。前漢代初期の『山海経』『西山経』の「西次三経」に載っているという、その姿などについて簡単に書かれ、帝江の姿絵が載っている。

p.249「こんとん【渾沌】」の項目あり。「中央の帝、あるいは帝江（ていこう）、帝鴻（ていこう）」のこととある。荘子の『荘子』『応帝王』に載っている「中央の帝」である「渾沌」の話や、春秋時代末期の『春秋左氏伝』、畢沅が『山海経新校正』で指摘している事柄、『神異経』『西荒経』に書かれている怪獣の渾沌についてなど、「ていこう【帝江】」の項目より様々な内容が載っている。絵は無し。

■百科事典、国語辞典

『世界大百科事典 10 コウフ-コン』（平凡社、2009年）2階C1 R031/ㄗ

p.665「こんとん 混沌」の項目。中国の古典『春秋左氏伝』文公18年の条では「渾敦は擬人化され」、『山海経』の西山経では、天山に住む「帝江（=鴻）」という神として書かれ、また荘子がこの神話を「寓話として再生させた（『荘子』応帝王篇）と解説している。絵は無し。

『日本国語大辞典 第5巻 けんえ-さこい』（小学館、2001年）2階C1 R813.1/二

p.1214「こんとん【混沌・渾沌】」に「『荘子-応帝王』に見える太古の伝説上の中央の神」の解説あり。

■インターネット

「てこちゃんの部屋」【<https://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/lt/cl/koten/teikou.htm>】

（立命館大学文学部・東アジア研究学域、中国文学・思想専攻HP内）

帝江について詳しく解説し、出典からの画像などもあり分かりやすい。尚、「てこちゃんは、『山海経』に記載された帝江をモデルにした中国文学専攻ホームページのイメージキャラクターです。」とのこと。

？ 質問：江戸時代の遊郭で出された食事について知りたい（社会科学）

💡 回答：以下のような資料があります。

① 『廓（くるわ）の生活』（中野 栄三/著 雄山閣 1981年）2階D19 384.9/ㄗ

p.13 「娼家ではほとんどが朝食抜きである。いきなり昼食となり、夕食は夜の見世に出る前にして、一日二食なのであり、夜食は遅くなって食べる場合もあるし、客席の食べもので間に合わせるのも少くない。」

② 『遊女の生活』（中野 栄三/著 雄山閣出版 1996年）2階D19 384.9/ㄗ

p.67 「朝食は私娼家でも同じだがほとんど抜きで、いきなり昼食となり、夕食は見世をつける前にとり、一日二食であった。」

③ 『江戸吉原図聚』（三谷 一馬/著 立風書房 1984年）2階D19 384.9/ミ

p.70~75 吉原（遊郭）の様子が描かれる中に料理や調理されたものを運ぶ様子も描かれている。

p.228~229 「遊女の食事（一）・（二）」食事の様子の説明と図あり

p.231 「新造の飲食」食事の様子の説明と図あり

④ 『江戸吉原図聚』（三谷 一馬/著 立風書房 1973年）2階D19 384.9/ミ

p.32、46、47、49、139、147、160、161、163、214に吉原（遊郭）で食事をする場面や料理が描かれた図版あり

p.34 「遊女の食事（二）」 「新造の飲食」に食事についての文章の紹介や説明あり、また「階下である新造たちの食事の図」の掲載あり

⑤ 『遊女』（西山 松之助/編 東京堂出版 1994年）2階D19 384.9/1

p.140~141 「遊郭の料理」に吉原で提供されていた料理や料理の内容について書かれている。

⑥ 『吉原』（石井 良助/著 中央公論社 1979年）閉架書庫 384/イ

p.86 「高価な料理」に廓内で提供される料理について書かれている。図はない。





質問：明治初めの頃のパリ万博における日本の展示出展スタイルについて知りたい。
(自然科学)



回答：1867(慶応3)年の第2回パリ万博と1878(明治11)年の第3回パリ万博について主に調べました。※1868年=明治元年のため以下のような資料があります。

■調査に利用したサイト

国立国会図書館ホーム>電子展示会 博覧会—近代技術の展示場

【<https://www.ndl.go.jp/exposition/index.html>】

■調査に利用した図書館資料

- ① 『渋沢栄一、パリ万国博覧会へ行く』(渋沢栄一記念財団渋沢史料館 2017年)
2階B14 293.09/シ
p.56 日本の展示 p.58 清水卯三郎出店の茶店 p.130 一八六七年 パリ万博と日本
- ② 『ジャポニスム』(大島 清次/著 美術公論社 1980年) 閉架書庫 723/オ
p.49 一八六七年のパリ万国博覧会
- ③ 『絶景、パリ万国博覧会』(鹿島 茂/著 河出書房新社 1992年) 2階E11 606.9/カ
p.272 見世物としての日本娘
- ④ 『万国博覧会の研究』(吉田 光邦/編 思文閣出版 1986年) 2階E11 606.9/ハ
p.21 万国博覧会と日本の「美術工芸」
- ⑤ 『明治日本と万国博覧会』(伊藤 真実子/著 吉川弘文館 2008年) 2階E11 606.9/イ
p.12 第一章 明治前期の万博参加と日本史構想



質問：国連の女性差別撤廃委員会の報告書が見たい。
日本に対して夫婦同姓義務の見直し等を含んだR6年10月末のもの。(国連)



回答：以下のような資料があります。

■国連の人権に関する機関、国連人権高等弁務官事務所のデータベースで調べる

Office of the High Commissioner for Human Rights (OHCHR) >Resources>Databases

【<https://www.ohchr.org/en/resources/databases>】>UN Treaty Bodies Database

Filter by State/Entity or Geographic Region: Asia Pacific/Japan、

Filter by Committee: CEDAW(女性差別撤廃条約)にチェック。

該当文書は文書記号「CDDAW/C/JPN/CO/9」

タイトル「Concluding observations on the ninth periodic report of Japan」とわかる。

■内閣府男女共同参画局のホームページ【<https://www.gender.go.jp/>】で調べる

国際的協調 > 国際規範・基準 > 女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約(CEDAW)

・第9回報告に対する女子差別撤廃委員会最終見解(令和6年10月)(CEDAW/C/JPN/CO/9)

英語【PDF形式:240KB】/ 仮訳【PDF形式:505KB】

同ホームページ内に下記の説明あり。「選択的夫婦別氏制度(いわゆる選択的夫婦別姓制度)について」

【https://www.gender.go.jp/research/fufusei/link/olink_241016.html】

■女性差別撤廃委員会と日本の夫婦同姓の関連性のわかるもの、夫婦同姓問題を解説している資料として下記の資料を提供

『選択的夫婦別姓 : これからの結婚のために考える、名前の問題』

(寺原 真希子・三浦 徹也/著 岩波書店 2024年) 分館所蔵 324/テ



今月の一冊!

『鉄道史人物事典』

(鉄道史学会/編集 鉄道史学会 2013年) 2階D7 R686.21/7

山口県出身の鉄道庁長官で「鉄道の父」と言われる井上 勝、D51形蒸気機関車や新幹線の生みの親として知られる鉄道技術者・島 秀雄など、国鉄のみならず私鉄や地方鉄道など日本の鉄道の歴史に深く関わった人物 500 名以上を、近年の研究動向も踏まえながら採録した日本の鉄道人に関する事典です。鉄道史学会創立20周年の記念事業として発行されました。

使ってみました ⇒明治期の鉄道技術者で、福岡藩出身の「本間 英一郎」について調べてみる。

本間 英一郎は、1854年筑前国福岡(現・福岡市)生まれ。マサチューセッツ工科大学卒業後(同校初の日本人卒業生)、海軍省を経て鉄道局に勤務。麻生ロー敦賀間などさまざまな鉄道工事を担当し、アプト式鉄道などの工法を日本で初めて施行。1894年に退官したのちも、総武鉄道や東武鉄道の技術顧問、取締役などを歴任、鉄道敷設に従事。1927年に死去するまで、日本の鉄道界の発展に貢献したことが分かります。



総合図書館 専門図書のご案内

読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
				資料番号
人 文	カノッサ:「屈辱」の中世史	シュテファン・ヴァインフルター/著 津山 拓也/訳	八坂書房	234.04 /グ
	セツアンの善人/三文オペラ	ベルトルト・ブレヒト/著 酒寄 進一/訳	東宣出版	1014867210 942.7 /ブ 1014869182
社 会	<図説>ポケットと人の文化史	ハンナ・カールソン/著 岸川 由美/訳	原書房	383.1 /カ
	第二次世界大戦期イギリスのラジオと二つの戦争文化:BBC、プロパガンダ、モダニズム	永嶋 友/著	慶應義塾大学出版会	1014866725 699.23 /ナ 1014735706
自 然	土と脂:微生物が回すフードシステム	デイビッド・モントゴメリー/著 アン・ビクレイ/著 片岡 夏実/訳	築地書館	615.71 /E
	橋の社会文化史	五味 文彦/著	山川出版社	1014866667 515.02/ゴ 1014867822



今月の展示 ~総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内~

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、ぜひご覧ください。

《人文科学》

民藝

《社会科学》

鉄道

《自然科学》

市民防災の日

《国際》ねこ・ネコ・猫×いぬ・イヌ・犬

《IF RCI》

世界対がんデー

《国連》国連×教育

SDGs4:質の高い教育をみんなに